

令和3年度前期日程入学試験【地学A】

1

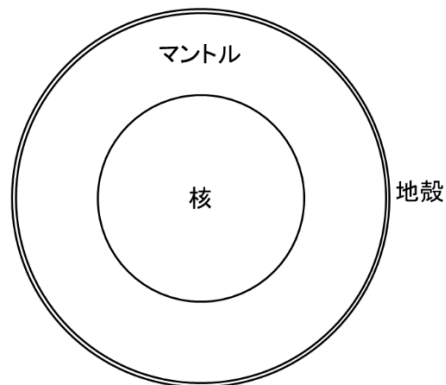
問1

ア：水素 イ：ヘリウム （順不同，元素記号（H, He）も可）

問2

ウ：海王星 エ：地球 オ：木星

問3



問4

太陽から遠い領域では水が氷として存在し，岩石成分に加えて氷も惑星をつくる材料となった。そのため，より大きな原始惑星の核が形成され，原始太陽系星雲のガスが多量に取り込まれて巨大な惑星になった。

問5

地表で約90気圧という膨大な量の二酸化炭素による温室効果が働くため。(34字)

問6

名称：太陽系外縁天体 式： $\sqrt{50^3} = 250\sqrt{2} \sim 3.5 \times 10^2$ 答え： 3.5×10^2 [年]

2

問1

- (1) ア=砂、イ=泥、ウ=礫、エ=大きい、オ=小さい
- (2) 地点U周辺では、流速が16 cm/s からそれ以下に下がり、粒径2 mm の粒子が堆積する。地点L周辺では、流速がさらに1/8 cm/s からそれ以下に下がり、粒径1/16 mm の粒子が堆積する。このように、場所による流速の違いによって分級が起きたと考えられる。

問2

- (1) 12 m
- (2) C. ビカリア